

新規事業所

“ASTEP COCORO”

開所のお知らせ



合同会社 WISTERIA

代表社員 水口 大督

075-201-0167

astep@kcn.jp

保護者のみなさま

日頃より ASTEP の活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

お子さんの成長を見守り、療育活動を進める上で、保護者の皆さまのご協力が大変重要であり、日々の送り出しや活動の見通しを立てていただくことで、より良い支援ができていることを実感しています。これまでのご協力に深く感謝申し上げます。

さて、このたび私どもは『**ASTEP COCORO**』を開所する運びとなりました。
これまでの歩みを大切にしながら、私たちの支援を求めておられるご家庭に寄り添えるよう、新たな挑戦となる取り組みを一步ずつ進めてまいります。

以下、現時点でお知らせできる内容をまとめております。ご確認くださいませと幸いです。

● 施設名

ASTEP COCORO（アステップ ココロ）

● 開所予定日

2026年4月1日（水）

● 住 所

向日市寺戸町小佃 9 - 6（阪急東向日駅から徒歩 4 分）

● 理念・方針

これまでの 3 つの ASTEP と同様、『集団療育』を軸とした活動を中心に運営していきます。基本的な運営方針は変わらず、これまで培ってきたやり方をそのまま大切にしていく予定でございます。



● 今後の方向性

開所当初は、新 1 年生や低学年のお子さんのご利用が中心となると見込んでおります。

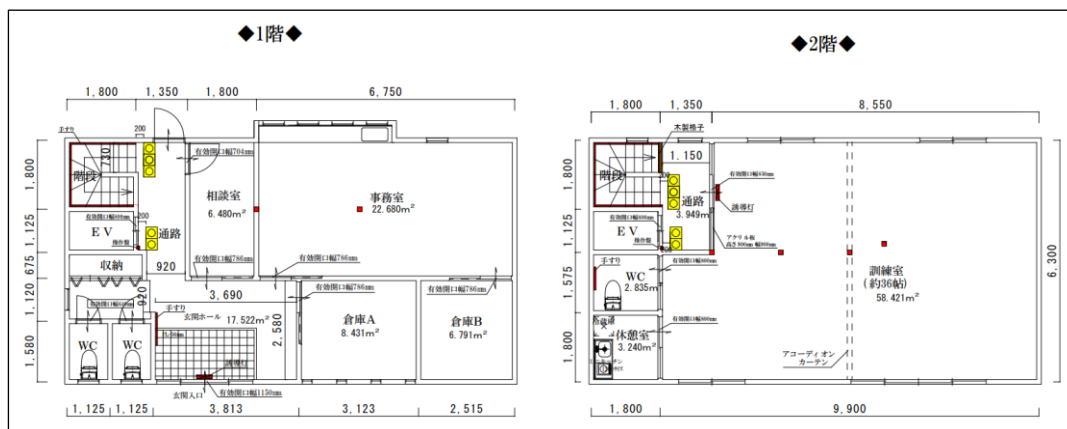
発達段階がまだ見えにくい面もございますが、新規事業所では、現在 ASTEP LABO で取り組んでいる「感覚あそび」や「模倣あそび」を中心とした支援が主軸になると想定しております。

将来的には、学齢や発達段階に応じて事業所それぞれの役割を明確にし、お子さんの特性に合わせて安心して利用していただける体制を整えていく構想を持っております。たとえば、下記はあくまで一例となりますが、次のような段階をイメージしております。

- ▶ASTEP 向日市：自分と他者との関係が育ち、ルールやストーリーを楽しめる段階
- ▶ASTEP 長岡京：できることが増える楽しさを感じ、イメージを持って振り返られる段階
- ▶ASTEP LABO・COCORO：感覚そのものを楽しみながら取り組む段階

もちろん、これだけを基準とするものではありませんが、それぞれのお子さんが現在の状態に合ったステップを選んでいただけるよう、柔軟に環境を整えてまいります。

●施設レイアウト（仮）



●新規事業所開設に向けた取り組み

新しい事業所での支援が始まるにあたり、保護者の皆さまにとってもご不安な点があるか
 と思います。私たちはこれらの点をしっかりと受け止め、以下の取り組みを通じて、安心して
 お子さんをお預けいただけるよう全力で努めてまいります。

▶ 施設の環境と品質の確保について

新しい施設においても、安心してお子さんをお預けいただけるよう、施設の安全性や清潔さに最大限配慮し、環境整備を徹底いたします。2026 年 3 月頃に内覧会を開催予定です。新しい施設の状況をご確認いただけるよう、透明性をもってご案内し、保護者の皆さまにご安心いただけるよう努めてまいります。

▶ 支援者の経験とスキル向上について

新規事業所に配属される支援者は、現在慎重に選定を進めており、開所までにさらなる研修を重ねて、お子さん一人ひとりに合わせた支援ができるよう準備を進めています。支援者の経験や対応力にご安心いただけるよう、継続的な研修を通じて質の高い支援を提供できるよう努めてまいります。

また、現在 ASTEP の新たな仲間となる支援者の面接を進めており、すでに数名が内定しております。支援の専門性だけでなく、人間性や温かみのある真心を持った方々との出会いを大切に、そうした人材を獲得できるよう努めています。さらに、可能な限り早期に入社していただき、盤石な体制で来春を迎えるための準備を進めています。より充実した支援を提供できるよう努めてまいります。

▶ 支援の質と方針の一貫性について

支援方針においては、これまでと変わらずお子さんの成長を第一に考え、『個別性を尊重』した関わりを進め、どの施設においても一貫した支援を提供することをお約束いたします。支援内容の詳細や方針についても、定期的に保護者様とのコミュニケーションを図り、ご安心いただけるよう努めてまいります。

▶ 支援者間の連携と施設内の雰囲気づくりについて

支援者間での情報共有や連携をしっかりと取り、温かい雰囲気の中でお子さん方をお迎えられるよう努めてまいります。

また、ASTEP の特徴として、他事業所様と比べて事業所間の結びつきが非常に強い点が挙げられます。合同での研修や土曜日の交流活動、事業所の枠を超えたケース会議などを通じて、常に「隣の部署」という意識を持ち、支援者同士が密に連携することを推進しています。このような取り組みを引き続き継続し、どの事業所でも一貫した支援ができる体制を築いてまいります。

● **さいごに**

私たちは、お子さんが ASTEP で過ごす中で「安心できた」「心があったかくなった」と感じられる瞬間を大切に、日々の活動に取り組んでいます。どんな小さな芽も育て、迷いや不安に寄り添いながら共に歩む存在であり続けます。この気持ちは、これからも変わりません。

支援に込める想いは変わらず、お子さん方が心から安心できる居場所を作り、ご家族様の気持ちに深く寄り添えるよう、真心をもって支援してまいります。

結びに、これからも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。